

おげやしきでらしまくらんどてい  
**武家屋敷寺島蔵人邸**



築250年の武家屋敷と庭園  
 加賀藩中級武士・寺島蔵人の邸で、藩の農政や財政の役職を歴任した蔵人は、優れた蔵人でもありました。邸内に展示される蔵人の秀作や伝来の書画工芸は季節ごとにかわり、庭園では樹齢300年以上と伝わるドウダンツツジの春の開花を始め、四季のうつろいが感じられます。

牡丹折枝図 寺島応義 筆  
 蔵人は正義感の強い武士である一方、「応義」「静斎」などの号をもつ文人画家でもあり、文化5年(1808)には、金沢を訪れた画家の浦上玉堂を邸へ招きました。蔵人の遺作は山水図と竹石図が大部分を占めており、花卉画はごくわずか。花卉の群青が印象的な「牡丹折枝図」は、春に展示されることが多いです。



A01-2309-001



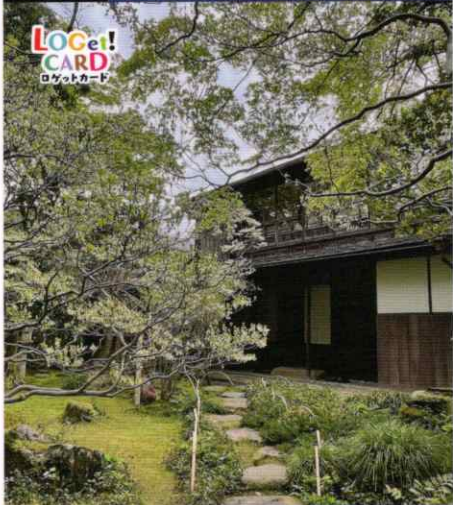
ロケットカード

金沢市

@storynote

No.0126 第5弾 北陸 0015

Locet!  
 CARD  
 ロケットカード



おげやしきでらしまくらんどてい  
**武家屋敷寺島蔵人邸**



007

石川県 002 金沢市 001

003